

昭和五十年五月招集

第二回館山市議會臨時會會議錄第二号

館山市議會

目次

日時	一
場所	一
出席議員	一
欠席議員	一
出席説明員	一
出席事務局職員	一
議事日程	一
開議	二
千葉県競輪組合議会議員選挙	二
館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員選挙	二
三芳水道企業団議会議員選挙	三
館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙	四
常任委員会委員の選任について	四
議長の報告	五
議案の配付	五
提案理由の説明	五
議案第四十号	六
議案第四十一号	七
閉会	九
本日の会議に付した事件	九

一、昭和五十年五月十日（土曜日）午前十時

一、館山市役所議場

一、出席議員 二十九名

一 番	吉田 勇治郎	二 番	伊藤 幸太郎
三 番	安戸 寿夫	四 番	押元 稔
五 番	黒川 平治	七 番	本間 昭二
八 番	松下 正己	九 番	鈴木 稔
一〇 番	流山 源次郎	一 番	近藤 好雄
一二 番	栗原 一雄	一 番	林 豊
一四 番	石井 輝久	一 番	辻田 実
一六 番	安西 益男	一 番	石井 武敏
一八 番	渡辺 軍治郎	一 番	渡辺 昭夫
二〇 番	和田 一郎	二 番	田中 禄郎
二二 番	五十嵐 昇	二 番	菊井 敏博
二四 番	西村 真次	二 番	伊賀 多朗
二六 番	藤田 益治	二 番	速山 ヨネ子
二八 番	石井 正	二 番	望月 照正
三〇 番	山口 康		

一、欠席議員 一名

六 番 鈴木 正義

一、出席説明員

第一号に加えて収入役高木哲三、税務課長小倉澄男

一、出席事務局職員

第一号に同じ

一、議事日程（第二号）

昭和五十年五月十日午前十時開議

日程第一 千葉県競輪組合議会議員選挙

日程第二 館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

日程第三 三芳水道企業団議会議員選挙

日程第四 館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

日程第五 常任委員会委員の選任について

日程第六 議案第四十号 監査委員の選任について

日程第七 議案第四十一号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分承認について

開

議 午前十時九分開議

○議長（吉田勇治郎君） 本日の出席議員数二十九名、これより昭和五十年第二回市議会臨時会第二日の会議を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事はお手もとに配付の日程表により行ないます。
暫時休憩いたします。

午前十時 九分 休 憩

午後二時五十五分 再 開

○議長（吉田勇治郎君） 午後の出席議員数二十九名、休憩前に引き続き会議を開きます。

千葉県競輪組合議会議員選挙

○議長（吉田勇治郎君） 日程第一、千葉県競輪組合議会議員の選挙を行ないます。

千葉県競輪組合規約第五条の規定により、本市より選挙される

議員の数は二名であります。

おはかりいたします。選挙の方法は地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねておはかりいたします。指名の方法は議長において指名することにしたと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。千葉県競輪組合議会議員に藤田益治君、菊井敏博君、以上両君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま議長において指名いたしました両議員君を競輪組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よってただいま指名のとおり藤田益治君、菊井敏博君が千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました藤田益治君、菊井敏博君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二条第二項の規定による告知をいたします。

館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

○議長（吉田勇治郎君） 日程第二、館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行ないます。

館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合規約第五条第二項の規定により、本市より選挙される議員の数は六名であります。

おはかりいたします。選挙の方法は、地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねておはかりいたします。指名の方法は議長において指名することによりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員に黒川平治君、鈴木正義君、松下正己君、石井輝久君、田中祿郎君、伊賀多明君、以上六議員君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま議長において指名いたしました六議員君を館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よってただいま指名のとおり黒川平治君、鈴木正義君、松下正己君、石井輝久君、田中祿郎君、伊賀多明君が館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合

議会議員に当選されました。

ただいま館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました六議員君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二条第二項の規定による告知をいたします。

三芳水道企業団議会議員選挙

○議長（吉田勇治郎君） 日程第三、三芳水道企業団議会議員の選挙を行ないます。

三芳水道企業団規約第五条の規定により、本市より選挙される議員の数は八名であります。

おはかりいたします。選挙の方法は、地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねておはかりいたします。指名の方法は議長において指名することによりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に押元稔君、本間昭二君、鈴木稔君、近藤好雄君、安西益男君、渡辺軍治郎君、和田一郎君、望月照正君、以上八議員君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま議長において指名いたしました八議員君を三芳水道企業団議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よってただいま指名のとおり押元 稔君、本間昭二君、鈴木 稔君、近藤好雄君、安西益男君、渡辺軍治郎君、和田一郎君、望月照正君が三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま三芳水道企業団議会議員に当選されました八議員君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二条第二項の規定による告知をいたします。

館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

○議長(吉田勇治郎君) 日程第四、館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の選挙を行います。

館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合規約第五条第二項の規定により、本市より選挙される議員の数は八名であります。

おはかりいたします。選挙の方法は、地方自治法第百十八条第二項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねておはかりいたします。指名の方法は議長において指名することになったと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に伊藤幸太郎君、矢戸寿夫君、流山源次郎君、栗原一雄君、辻田 実君、渡辺昭夫君、速山ヨネ子君、石井 正君、以上八議員君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました八議員君を館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よってただいま指名のとおり伊藤幸太郎君、矢戸寿夫君、流山源次郎君、栗原一雄君、辻田 実君、渡辺昭夫君、速山ヨネ子君、石井 正君が館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました。ただいま館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました八議員君が議場におられますので、本席より会議規則第三十二条第二項の規定による告知をいたします。

常任委員会委員の選任

○議長(吉田勇治郎君) 日程第五、常任委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第四条第一項の規定により議長が議会にほかって選任することになっております。

これより各常任委員会委員の氏名を書記をして朗読いたさせます。

○書記（石井敏夫君） 朗読いたします。

総務委員会委員 吉田勇治郎さん、伊藤幸太郎さん、安西益男さん、田中禄郎さん、菊井敏博さん、西村真次さん、藤田益治さん。

経済委員会委員 押元 稔さん、鈴木 稔さん、流山源次郎さん、近藤好雄さん、栗原一雄さん、渡辺昭夫さん、和田一郎さん。

文教民生委員会委員 穴戸寿夫さん、本間昭二さん、松下正己さん、辻田 実さん、渡辺軍治郎さん、五十嵐 昇さん、遠山ヨネ子さん、石井 正さん。

建設委員会委員 黒川平治さん、鈴木正義さん、林 豊さん、石井輝久さん、石井武敏さん、伊賀多朗さん、望月照正さん、山口 康さん。

以上のとおりであります。

○議長（吉田勇治郎君） おはかりいたします。

ただいま朗読いたしましたとおり各常任委員会委員に指名いたしましたと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よってただいま指名いたしましたとおり各常任委員会委員に選任することに決しました。

この際、委員会条例第五条の規定によって各常任委員会におい

て互選されました正、副委員長を報告いたします。

総務常任委員会委員長 安西益男君 副委員長 藤田益治君

経済常任委員会委員長 渡辺昭夫君 副委員長 和田一郎君

文教民生常任委員会委員長 辻田 実君 副委員長 本間昭二君

建設常任委員会委員長 山口 康君 副委員長 林 豊君

なお、この際御報告申し上げます。

議会運営協議会委員に、伊藤幸太郎君、流山源次郎君、栗原一雄君、林 豊君、石井輝久君、辻田 実君、和田一郎君、菊井敏博君。

以上八議員君が選任され、互選の結果、委員長に菊井敏博君、副委員長に伊藤幸太郎君が決定されましたので報告いたします。

議長の報告

○議長（吉田勇治郎君） この際御報告いたします。

本臨時会議案審査のため、地方自治法第二百一十一条の規定による出席要求に対し、高木収入役、小倉課長、以上の者が出席する旨の報告がありました。

議案の配付

○議長（吉田勇治郎君） 議案を配付いたさせます。議案の配付漏れはございませんか。――配付漏れなしと認めます。

提案理由の説明

○議長（吉田勇治郎君） 本臨時会に提出された議案の趣旨説明を市長から求めます。

(市長半沢良一君登壇)

○市長(半沢良一君) 提案理由の説明を申し上げます。

本日提案いたしました案件は二件でございます。

まず、議案第四十号館山市監査委員の選任についてでございますが、議員のうちから選任する監査委員につきましては、議員の任期満了に伴いまして欠員となっておりますので、新たに選任しようとするものであります。

次に、議案第四十一号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分承認についてであります。地方税法の一部を改正する法律が去る三月三十一日法律第十八号をもって成立したのでございますが、これに伴いまして四月一日以降直ちに関係する入湯税の税率の引き上げ、二輪及び三輪の軽自動車税の月割り課税の廃止、その他規定の整備等について市税条例の改正が必要となつたのであります。議会を招集するいとまがありませんでしたので、館山市市税条例の一部を改正する条例を四月一日付け専決処分いたしましたので、今回議会に報告し、その承認を求めるものであります。

以上で概略な説明を終わりますが、詳細につきましては関係課長をして説明させますので、十分な御審議を賜りますようお願い申し上げます。

議案の上程

○議長(吉田勇治郎君) 日程第六、議案第四十号監査委員の選任

についてを議題といたします。

本案は地方自治法第百十七条の規定により、五十嵐 昇君の一

身上の事件でありますので、退席を求めます。

(二番議員五十嵐 昇君退場)

○議長(吉田勇治郎君) 議案の朗読を願います。

(書記朗読)

議案第四十号 館山市監査委員の選任について

議案の内容説明

○議長(吉田勇治郎君) 議案の説明を求めます。

(市長半沢良一君登壇)

○市長(半沢良一君) 監査委員といたしまして御推薦を申し上げます。たいと存じますが、経験豊かで計数的にも明かるい五十嵐 昇議員を御推薦申し上げますので、満場一致御了承を賜りますようお願い申し上げます。

○議長(吉田勇治郎君) 説明は終わりました。

質疑に入ります。御質疑ありませんか。――御質疑なしと認めます。

委員会付託の省略

○議長(吉田勇治郎君) おはかりいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしました。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よって委員会付託は省略すること決しました。

これより討論を行います。討論ございませんか。――討論な

しと認めます。

採 決

○議長（吉田勇治郎君） これより採決いたします。採決は起立により行ないます。

監査委員選任について同意を求める件は、これに同意すること
に賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（吉田勇治郎君） 起立多数であります。よって本案はこれに同意することに決しました。

（二二番議員五十嵐 昇君入場）

議 案 の 上 程

○議長（吉田勇治郎君） 日程第七、議案第四十一号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

議案第四十一号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決
処分の承認について

議 案 の 内 容 説 明

○議長（吉田勇治郎君） 説明を求めます。

○税務課長（小倉澄男君） 御説明申し上げたいと存じます。

市長の提案理由の説明にもございましたように、地方税法が今

年の三月三十一日法第十八号をもちまして公布をみたわけでございますが、四月一日から施行いたしまする地方税に關しまして、どうしても日にちが緊急を要しましたので、ここに専決いたしました次第でございますので、御承認いただきたいということでございます。

本文を追いまして御説明申し上げたいと思います。

まず第五十四条の第五項中の改正ということでございますが、これは市税条例の中の固定資産の納税義務者の特例をうたつたものでございまして、現在まで土地改良事業等に特別な特例を認めておたわけてございますが、ここに農用地開発公団というものが農用地開発公団法の規定によりまして新たに発足した次第でございますが、これはやはり土地改良事業と同じような農用地を造成するための公団でございしますが、これがそれぞれ新しい土地造成を行なうにおきましての特例を土地改良事業と同じように取り扱うというためにここに追加いたしました次第でございます。

「以下『仮使用地』」とか、「以下」というのは語句の訂正でございます。

それから第五十六条中、これはやはり固定資産の非課税の申告規定の中に規定されているものでございますが、従前まで医療法人等が、看護婦とか準看護婦、診療エックス線技師等を養成するための施設に對しまして特別な非課税の措置がされておたわけてございますが、それにやはり法律が改正になりました。ここに書いてありますように理学療法士、これは電気とかマッサージ、物理的エネルギーを用いて機能の回復をはかる特別な技術者なんでございますが、作業療法士、これは作業を通じて患者の自発性を

起こさせるというリハビリテーション、従事するような特別な技術者でございますが、こういう技術者を養成する施設も申告すれば非課税になるんだという地方税法の改正によりましてこれを追加いたしました次第でございます。

それから第八十四条の第一項中の改正でございますが、これは軽自動車税のうち従来まで農耕作業用の自動車以外のものにつきましては月割り課税を行なっていたわけでございますが、さらにこれに加えて先ほど市長の説明にもありましたように、二輪三輪の軽自動車等も月割りはやらないという法律改正でございます。

結論といたしまして、農耕作業用自動車と二輪の軽自動車、三輪の軽自動車は月割り課税を行なわない、そのほかのものは月割り課税をするという改正でございます。

それから第三十五条の改正でございますが、これは先ほどありましたとおり入湯税の税率の改正でございますして、四十円を百円に改正したいということでございます。

それから附則第十二条中の第十一項を十二項に改めるということとは、これもやはり固定資産のうちの償却資産税の特例でございますが、これは繊維産業の助成措置といたしまして、国が地方税法の中に追加されたものとして、繊維工業構造改善臨時措置法というものが四十九年の五月に制定され、公布されておるわけでございますが、それに伴いましてこれに関する施設もひとつ特例に加えるんだということにつきましての十二項をここに加えたということです。

それから最後の附則第二十四条の二でございますが、これは退

職手当に関する改正でございますが、所得税法の改正に伴いまして退職手当が五十年から、たとえて申し上げますと三十年勤続で八百万の基礎控除があったようでございます。今度新法になりますと一千万、三十五年になりますと旧法で一千万、新法で一千二百五十万の基礎控除がされるという、退職手当の優遇措置を改正するための諸関係用語の訂正でございます。

それから附則でございますが、これらのただいま改正をいたしました条例を適用するための経過措置でございますして、この条例は四月一日から施行するんだ、並びに二条はこれは退職手当でございますが、に關する所得税の關係でございますが、四十九年の一月から三月三十一日まで起こったものは旧来の、やはりもとのこの条項が生きるんだという経過措置、三条は固定資産税の五十四条と五十六条の改正は五十年度分は四月一日から適用するんだあるけれども、四十九年度分についてはいままでの法律が生じるということでございます。

第四条、第五条も同じような経過措置として、附則として規定した次第でございます。

以上、たいへん簡単に説明を申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願いしたいと思ひます。

○議長（吉田勇治郎君） 説明は終わりました。

御質疑ございませんか。――御質疑なしと認めます。

委員会付託の省略

○議長（吉田勇治郎君） おはかりいたします。

本案を委員会付託並びに討論を省略して、直ちに採決いたしました

と思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。

採 決

○議長(吉田勇治郎君) これより採決いたします。

本案を承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田勇治郎君) 御異議なしと認めます。よって本案は承認することに決定いたしました。

閉 会 午後三時二十六分閉会

○議長(吉田勇治郎君) 以上により本臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

よって、これにて第二回市議会臨時会を閉会いたします。

○ 本日の会議に付した事件

- 一、千葉県競輪組合議会議員選挙
- 一、館山市及び三芳村伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 一、三芳水道企業団議会議員選挙
- 一、館山市・富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 一、常任委員会委員の選任について
- 一、議案第四十号、議案第四十一号

地方自治法第二百二十三条第二項の規定により署名する。

館山市議会臨時議長

山口 康

館山市議会議員

吉田 勇治郎

館山市議会議員

伊藤 幸太郎

館山市議会議員

やま 月 吹

